

感染症情報 7月27日～8月2日

府下小児科181医療機関(堺市17)から

①手足口病	839例(堺市	42例)
②感染性胃腸炎	592例(堺市	27例)
③ヘルパンギーナ	293例(堺市	20例)
④溶連菌感染症	204例(堺市	9例)
⑤RSウイルス感染症	89例(堺市	8例)

府下285医療機関(堺市25)から

インフルエンザ 28例(堺市 1例)

報告数の順位。前週比8.7%減の2,192件。手足口病が大阪府で前週1,063例→今回839例、堺市で75例→42例。感染性胃腸炎が555例→592例、堺市で31例→27例。ヘルパンギーナが大阪府で330例→293例、堺市で20例→20例。溶連菌感染症が179例→204例、17例→9例。RSウイルス感染症が104例→89例、3例→8例。

インフルエンザは府下で23例→28例。堺市で2例→1例。定点当たり0.10と0.04。全数把握の百日咳は大阪府で2例→3例、堺市は0例→0例、年始からの累積は200名となった。

府下285医療機関(堺市25)から

新型コロナウイルス感染症 423例(堺市 35例)
大阪府定点 1.48 堺市定点 1.40

新型コロナウイルスの定点報告は、府下で373例→423例、定点当たり1.31→1.48。堺市で前週36例→今回35例、定点当たり1.44→1.40であった。

府下285医療機関(堺市25)から

急性呼吸器(ARI)感染症 8,533例(堺市 718例)
大阪府定点 29.94 堺市定点 28.72

急性呼吸器感染症は大阪府で8,295例→8,533例、定点当たり29.11→29.94、堺市で715例→718例、定点当たり28.60→28.72であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。